

九州移住ドラフト会議クライマックスシリーズが本市で開催



2月21日、「九州移住ドラフト会議」の取り組みを発表するクライマックスシリーズが市民会館で開催されました。

九州移住ドラフト会議とは、九州が好きな人や移住希望者を「選手」、移住者を受け入れたい地域を「球団」に見立ててマッチングし、人と地域の関わりを生み出すイベントです。今回は、11球団が参加し、限られた時間の中で、各球団が3カ月間の交流をダンスや歌など、個性が光るさまざまな形で発表しました。

高校生のための合同企業説明会を開催



2月26日、総合体育館において、市内高校生に地元でどんな企業があるか知ってもらい、将来の地元への就職促進へ繋げることを目的とした合同企業説明会が開催されました。市内に事業所を持つ23企業の協力の下、枕崎高校および鹿児島水産高校食品工学科・海洋科栽培工学コースの2年生が参加し、各企業の説明を真剣に聞いていました。

土砂災害対応訓練を枕崎建設業組合と実施



3月14日、局地的な豪雨などにより各地で発生している土砂災害に備えるため、土砂災害対応訓練を実施しました。

この訓練は、本市で住人3名が生き埋めになる土砂埋没事故が発生した想定で、捜索方法や土砂埋没救助の手法など、効果的な活動の手順等を確認しながら行いました。

また、重機を災害初期に活用するため枕崎建設業組合へ協定に基づく応援を要請し、救助隊員と連携を図りながら重機等の機動力を活かした訓練を行いました。

桑原俊二さんのスプレーギクが農林水産大臣賞に輝く



2月24日、本市大塚地区の花き農家、桑原俊二さんが市長を訪問し、2月19日に鹿児島県庁で開催された、令和7年度県フラワーコンテストにおいて、スプレーギク部門で農林水産大臣賞を受賞したことを報告しました。

桑原さんは「周囲の菊農家の皆さんと切磋琢磨の中で、よい刺激を受けながら花づくりに取り組んできました。キクは花の形や色も多く用途も広がっていますので、ぜひご家庭でも飾って楽しんでいただけたらうれしいです」と話しました。

お魚センターリニューアル2周年記念イベントを開催



3月の1カ月間、枕崎お魚センターでリニューアル2周年記念イベント「春のかつおフェスタ」を開催しました。

期間中、かつお節削り体験やお菓子や雑貨、リラクゼーションなどが並ぶ「おさかなマルシェ」が開かれたほか、枕崎ぶえん鯉の振る舞い、かつお節削り・ふりかけ作り体験、紙ヒコーキコンテストなどが行われ、子どもから大人まで楽しめる内容となりました。

さつま芋の詰め放題や特売もあり、市内外からの多くの来場者は思い思いにイベントを満喫していました。

枕崎市奨学金返還支援補助金について

奨学金返還支援補助金

経済的理由により奨学金の貸与を受けた者が本市に定住し、市内事業所に就職する場合には、若者が抱える奨学金の返還による経済的な負担軽減を図るとともに、人材の確保および労働者の定着と若者が暮らしやすいまちづくりに資するため、本市に居住かつ就労した者に係る奨学金の返還に対し補助金を交付します。

補助対象となる奨学金

- 独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金
- 枕崎市奨学金
- その他市長が認める奨学金など

補助対象者

- 大学・高校等を卒業(修了)した方
- 令和5年3月1日以降に市内事業者(中小企業者等)に就職し、一年以上継続して雇用されている方、または

令和5年3月1日以降に本市において起業し、1年以上継続して事業を行っている方で、期間以降に本市に住民登録を有する方

- 初年度交付申請年度の4月1日時点において満30歳に満たない方
- 初年度交付申請から5年間を超える期間、本市に居住する意思がある方

- 奨学金等の返還を開始しており、その返還を遅延なく行っている方
- 国または地方公共団体の職員でない方
- 市税等の滞納がない方

補助金の額

- 補助金の交付申請を行う前年度の奨学金返還額の全額ただし、年間20万円を限度
 - 補助期間の累計は10年間(1人当たり最大200万円)
- 申込み・問合せ 教育委員会 教育総務課 TEL 761-346

まくらざき子育てガイドブックを発行しました



本市では、妊娠・出産、子育てに関係する支援事業、保育所等や病院に関する情報など、子育て支援情報を掲載した「まくらざき子育てガイドブック」を発行しました。また、デジタルブック版も作成していますので、ぜひ活用ください(5月から公開予定)。



- 配布方法
- ・市内小・中学校を通じて配布
- ・市内保育所、認定こども園、幼稚園を通じて配布
- ・母子健康手帳交付時(健康センター)
- ・子育て世代の方の転入時(子育てサポート係)
- 問合せ
- ・健康・こども健康増進係(健康センター) TEL 727176
- ・健康・こども課子育てサポート係 TEL 735612

薩摩酒造株式会社から本市に寄附金を贈呈



2月28日、薩摩酒造株式会社から本市へ寄附金が贈呈されました。これは同社の社会貢献活動の一環として行われたもので、昨年開催された「新酒まつり2025」のチャリティービンゴで得られた収益を、福祉関係事業に役立ててほしいと寄附されたものです。

幼年防火クラブ員のポスターが防火を呼びかけ



令和8年幼年消防クラブ防火ポスター展において、俵積田心海さん(ふじ幼年消防クラブ)、坂本乃愛さん(ふじ幼年消防クラブ(第2ふじ))、田畑優吏人さん(立神海の風幼年消防クラブ)、菊永怜央さん(妙見幼年消防クラブ)の4名の作品が金賞に選ばれ、防火広報に貢献しました。